

福

島

市

飯

坂

東

地域包括支援センターだより

無料

湯野・東湯野地区の

みなさまこんにちは。

訪問できます

市の委託

地域の高齢者の総合相談窓口

飯坂東地域包括支援センターです

024-542-8411



主任介護支援専門員
地域支え合い推進員



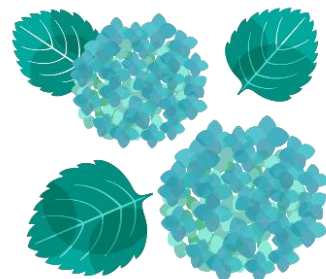
認知症地域支援推進員
地域支え合い推進員



保健師
地域支え合い推進員



社会福祉士
地域支え合い推進員



「若年性認知症支援ガイドブック（令和7年度版）」が作成されました

認知症は、一般的には高齢者に多い病気ですが、65歳未満で発症した場合、「若年性認知症」とされます。全国の若年性認知症の人数の推計値は35,700人です。18歳～64歳人口10万人当たりの有病率は50.9人であり、前回調査（平成21年3月）の47.6人よりやや増加しています。発症年齢は平均で54.4歳であり、前回の51.3歳より3歳ほど上がっていますが、働き盛りの年齢であることには変わりありません。

高齢者の認知症との違い

- > 発症年齢が若い…平均約51歳
- > 男性に多い…高齢者の場合は女性が多い
- > 体力があり、ボランティアなどの活動が可能
- > 変化に気づいても受診が遅れる
(更年期障害などの他の病気で受診するだけで、若年性認知症自体の診断が遅れる)
- > 経済的な問題が大きい

〈厚生労働省「若年性認知症ハンドブック（改訂版）」より〉



ダウンロード、閲覧はこちらから

若年性認知症は、どんな病気か理解されにくい、家族関係に大きな影響が出る、経済的に困窮する、適切な社会資源がない…といった、多面的な問題を抱えます。「若年性認知症支援ガイドブック」には、「相談を受ける人が知っておきたいこと」が記載されています。



(DCnet)



(コールセンター)

湯野

2025年11月12日湯野・東湯野の後援をいただいて、多くの地域住民の方にご参加いただき、認知症予防講演会を実施することができました。講師は福島県立医科大学の林博史教授を招いて、「認知症の理解を深める～症状と治療薬について～」というテーマで認知症と軽度認知障害（MCI）だったり、アルツハイマー型認知症の治療薬や、今からでも間に合う認知症予防について御講話いただきました。参加者からは質疑応答もでて、今のご長寿時代5人に1人になるといわれている認知症に対しての興味関心の高さが伺えました。



心がぽかぽかする

湯野・東湯野のひなた

ここでは湯野・東湯野地区の集まりの場、日常の中の助け合いを紹介します

今回は、東湯野地区のフラダンス同好会のみなさんをご紹介します。

東湯野ふれあいセンターで月に2回練習されており、みなさん忙しい中でも時間を作り、健康づくりをしながら楽しんで活動しています。

コロナ禍で活動が縮小していた時期もありましたが、現在まで途切れることなく活動が継続しており、メンバーのみなさんのしっかりとしたつながりを感じることができました！



発信元：福島市飯坂東地域包括支援センター

024-542-8411

包括だよりは「在タッチ」のホームページに掲載させていただいております



社会福祉法人

福島福祉会

